

# 時局日誌 (五十九)

Y  
H  
生

七月八日

船員保險法施行規則中改正 (厚生省令第三二號)

船員保險ノ被保險者資格得喪届出等ニ關スル件改正 (厚生、逓信省令第一號)

アスファルト乳劑最高販賣價格指定昭和十七年四月告示第四二二號中改正 (商工省告示第七五六號)

紙函及紙函材料販賣價格指定昭和十五年十二月告示第七八六號中改正 (商工省告示第七五七號)

工業用朱最高販賣價格指定 (商工省告示第七五八號)

溶解アセチリン最高販賣價格指定 (商工

省告示第七五九號) 公布

山西、河南、河北の三省にわたる千六百キロの驚嘆すべき全戰線は、言語に絶する辛苦の連続であつた。

今次作戦は北支の抗戰陣營を全く變貌させ、大東亞共榮圈建設への新段階がこゝに生れたのである、なほ今次全作戦の綜合戰果は敵遺棄死體一萬一千九百二十九、捕虜四千四百二十四、迫撃砲十八、重機七十一挺、輕機百七十三挺、小銃六千八百八十九、自動小銃百五挺、覆滅せる敵側施設工場四、製粉工場二、被服庫三十二、糧秣庫十五、兵器彈藥庫三、その他十六の赫々たるものであつた。

米海軍省五日發表によれば、一月中旬以來大西洋西部およびカリブ海において樞軸國潜水艦のため聯合國側が喪失した船船は總計三百五十七隻に上つた。

外務當局談 泰國政府は支那事變五周年記念日に當る本七日中華國民政府を正式承認せるが、右は大東亞新秩序建設の理念に對する泰國の深き理解と國民政府の堅實なる發展に基けるものとして誠に機宜を得たる措置といふべく、帝國政府としても大東亞諸國團結の見地より慶祝に堪へない次第である。泰國政府今回の措置を契機とし、獨り泰國および中華民國間の國交のみならず、廣く大東亞圈

内の團結がいよゝ、鞏固となるべきことは帝國政府の信じて疑はざる所である。

海軍省公表 昭和十六年十二月八日に於ける布哇海戰參加部隊に對し聯合艦隊司令長官より左の通感狀を授與せられ右の旨、上聞に達せられたり。

感狀

布哇海戰參加部隊

昭和十六年十二月八日開戰劈頭長驅敵布哇軍港を奇襲し其の飛行機隊を以て敵米國太平洋艦隊主力及所在航空兵力を猛撃して忽其の大部を撃滅したるは爾後の作戰に寄與する所極めて大にして其の武勳顯著なりと認む仍て茲に感狀を授與す

昭和十七年四月十五日

聯合艦隊司令長官 山本五十六

内閣、内務省、陸軍省、拓務省の發表

厚生省會計課長 堀田 健男

任奈良縣知事

大阪府總務部長 多湖 實夫

任山梨縣知事

臺灣總督府警務局長

荒木 義夫

任福島縣知事

警視廳警務部長

齋藤 亮

任山形縣知事

情報局情報官兼  
内務事務官

福本 柳一

任愛媛縣知事

福岡縣總務部長

沖野 悳

任高知縣知事

(元埼玉縣知事)

宮野 省三

(元富山縣知事)

山梨縣知事

矢野 兼三

各通

山形縣知事

山内 繼喜

愛媛縣知事

昌田 昌福

高知縣知事

服部 直彰

北海道總務部長

武政 隆一

神奈川縣經濟部長

渡邊 廣

三重縣總務部長

岩重 隆治

秋田縣總務部長

山本 義章

新潟縣警察部長

中村 元治

兵庫縣警察部長 竹谷源太郎

内務省監査官兼内務書記官陸軍少尉 關 外余男

厚生省人口局總務課長陸軍主計少尉 床次 徳二

(東京市理事) 中屋 重治

任陸軍司政長官

内務省經濟保安課長 橋本 政實

任情報局第四部長兼内務事務官

情報局情報官 橋本 政實

兼内務事務官警保局勤務

山形縣警察部長 高橋 貢

任情報局情報官(第一部第二課長)

岩手縣警察部長 藤井 重雄

任興亞院書記官

奈良縣知事 山内 逸造

任臺灣總督府警務局長

陸軍では南方要域における作戰段階を終り雄渾なる歴史的建設時代に入つたので三日さらに陸軍中將田中愨氏以下十五名の司政長官を任命した旨左の如く發表した。

陸軍中將 田中 愨

同 笠井平十郎

同 三宅 俊雄

同 小見山恭造

同 安岡 正臣

同 中島 鐵藏

同 飯野庄三郎

同 横濱 和義

同 森本 義一

同 牧野正三郎

同 高橋 良

臺南州知事 一番ヶ瀬佳雄

(元關東局監理部長) 御厨 信市

臺灣總督府專賣局長 木原 圓次

臺灣總督府交通局長 石川 定俊

任陸軍司政長官

國民貯蓄組合法施行規則中改正 (大藏省

令第五六號)

一般工場用標準型天井走行電氣起重機最

高販賣價格指定昭和十六年六月告示第五

五一號中改正 (商工省告示第七七號)

公布

ビルマ作戦は開始以來、半歲餘、全地  
區の戡定をほぼ終了し、今や建設戦へ邁  
進しつつあるが、開戦以來五月末日まで  
の同作戦の綜合戦果および我損害は左の  
通りである。作戦は二期に分けられ、第  
一期は開戦以來、首都ラングーン陥落に  
至る三月十日まで、第二期は爾後緬支、  
緬印國境地區の制壓に至る五月末日まで  
である。ビルマ作戦は(一)峻嶽險阻地  
帯における作戦(二)酷暑瘴癘地の作戦  
(三)幾多の渡河戦(四)長距離作戦(五)  
英蔣聯合の機械化部隊潰滅戦(六)ビル  
マ住民の皇軍への協力等の特徴をもつて  
行はれただけにその綜合戦果には實に見  
るべきものがある。

第一期 第二期 合計

遺棄死體 五、五〇〇 一九、一〇〇 二四、六〇〇

俘虜 一、九六六 二、一〇一 四、〇六八

【國獲品】

火炮 一三九 二八一 四二〇

六六

銃器 四、七四八 六、五〇〇 一一、二四八

砲彈 一、六八〇 一三、七六六 一四、八八六

銃彈 一、三五六、三六二、二〇〇、九一九、三、四三二、〇一

戰(裝甲)車 一〇一 三二 四三三

車輛 一、三三六 六、九六六 八、三〇二

【我損害】

戰死 四三六 八五 五二一

戰傷 八三六 二、三三〇 三、一六六

(備考) 第一期は自十二月八日至三月

十日、第二期は自三月十一日至五月

三十一日

我が〇〇部隊管下の冀東、津海、渤海  
の各道の治安は今次の第四次治安強化運  
動の展開に伴ふ我が各精銳の活動によつ  
て著るしい進展を見せてゐるが、六月中  
の戦果はこれを裏書するものとして注目  
されてゐる。

交戦敵兵力約一萬、交戦回数五十八回

敵の損害遺棄死體一千、捕虜七百十二

國獲品小銃五百八、同彈藥一萬七千五

百七十六發、拳銃百五十八挺、同彈藥

九百四十三、自動小銃七、同彈藥百二、輕機、迫撃砲各二門、同彈藥六十四、洋砲百十五挺、手榴彈二千二百四十三發、自轉車百一輛、その他多數

浙贛前線にまたも開始された浙江省東南部の要衝〇〇攻略の新作戦は黃山山系の酷暑にいとも快速隊の進撃をつゞけるわが精銳により着々進捗しつゝあるが、七日拂曉麗水附近より行動を開始した〇〇部隊は同日夕刻海口市（麗水東南方十八キロ）を攻略、同地守備隊を鏝袖一觸撃破した後、引續き南進、八日午前その先遣隊は海口東南方約八キロの東西の線に進出、さらに目指す〇〇方面に向ひ疾風のごとく進撃中である。

大東亞戰勃發後における國民政府施設の要諦は國內革新による新體制の確立を圖り、以て大東亞戰爭に協力することにあり、その目的達成のために今年元旦以來國民運動の實行に努めてゐたが、九日開催された第百回中央政治委員會におい

て汪主席の自書せる決議文が可決されていよ／＼實行段階をむかへるに至り、その旨九日午前十一時國民運動促進委員會秘書林柏生氏より公表された。

伊軍司令部の九日の發表によればエジプトのエル・アラメイン地區において獨伊機甲部隊は英軍に對し多大の損害を與へてこれを退却せしめた、かくて獨伊軍は諸要點を占領するに至つたこれに呼應して獨伊空軍は英後方陣地及び軍隊、車輛集結地に攻撃を加へ多大の損害を與へた。

獨地上部隊ならびに空軍によつて撃破された戦車は合計三百九十臺に上つた、また獨軍の包圍陣を突破せんとしたルジヨン西南地區の赤軍は獨軍の攻撃によつて阻止された。

一方獨空軍ならびに潜水艦は大西洋水域で米英護送船團を襲撃し商船三隻を撃沈し、更に英本土南部水域で三千トン級商船一隻と大型護送船一隻を撃沈、中型

商船一隻に損害を與へた。

ウオロネジ地區においては獨軍のウオロネジ突入後同市西北部に立て籠つて抵抗しつゝあつた赤軍部隊は猛烈な市街戰の後掃蕩され、さらに赤軍の反撃はことごとく撃退された、なほ獨軍は過去六日間に東部戦線において赤軍戦車四百九十臺を破壊した。

DNB通信イスタンプール電によればイノニユー・トルコ大統領は七日急逝した、サイダム氏の後任としてサラジョグル現外相を首相に任命した旨九日正式に發表された。

七月十日

水稻冷害共濟事業補助令（勅令第六〇八號）

國民勞務手帳法施行規則中改正（厚生省令第三四號）

國民勞務手帳及國民登錄事務取扱規程中改正（厚生省訓令第一三號）

戰時死亡者生死不明者報告規程（陸達第

四六號)

神官裝束地、法衣地、表具地、繪絹及絨  
最高販賣價格指定(商工省告示第七六八  
號)

輸出不能ステールファイバー織物最高  
販賣價格指定昭和十七年三月告示第二四  
七號中改正(商工省告示第七六九號)公布  
ヘルシンキ來電 フィンランド軍司令部  
十日發表によれば、フィンランド軍は九  
日バルト海を突破せんとしたソ聯潜水艦  
七隻を撃沈し、他の五隻を大破せしめた。  
なほ芬軍は去る八日同海上で敵潜水艦  
十四隻を撃沈、他の十二隻を破損せしめ  
た。

浙江省東南部の敵要衝温州攻略にまた  
も浙贛作戰の新段階を畫して甌江沿ひの  
險路を一路進撃中の我が精銳○○部隊は  
十日午前二時甌江河岸敵據點青田を攻略  
後、夜襲に次ぐ夜襲を以て該地周邊を掃  
蕩、午前四時曉闇を衝いて同地を進發、  
甌江河岸一帯の地を制歴しつゝ堂々南進

を續け、つひに同日午前十一時温溪街(温  
州西北方二十五キロ)に突入、早くも目  
指す温州を指呼の間に望んで將兵の意氣  
軒昂、なほも怒濤の進撃を續けてゐる。

大東亞戰下盟邦の契りも固い日泰間に  
おいてはさきに泰國より派遣された日泰  
同盟慶祝使節團の訪日によつてますます  
東亞親交の契りを深めたが、これに對す  
る答禮使節團として日本より派遣された  
特派大使前首相廣田弘毅氏の一行は十日  
午前十時半(泰時間)空路バンコック市  
郊外ドンムアン飛行場に到着、訪泰親善  
使節としての第一歩を印した、一行は廣  
田團長以下主席隨員矢田部特命全權大使  
外務省水野南洋局長、朝海書記官、陸軍  
側岡本少將、門松中佐、海軍側岩越少將  
稻見少佐および貴族院議員三島通陽子等  
の十六名である。

獨軍司令部の發表によれば獨海軍なら  
びに空軍部隊は八日より九日に至る一晝  
夜の間に聯合國艦艇十八隻を撃沈した。

この内二隻は潜水艦で地中海で撃沈、  
残る十六隻はアフリカ東南岸および英海  
岸で撃沈されたのである。

訪泰使節團一行を迎へるバンコックデ  
ウトラダー停車場は永らく停車場として  
ほとんど使用されずけふ幾年振りかに門  
を開いたのだ、大きな日泰兩國旗や色ど  
り／＼の南國の草花に飾られた驛頭には  
ピン首相、ワイチット外相以下の全閣  
僚、さきの訪日使節團長ビヤ・パホン中  
將や陸海軍總司令官およびかつて日本に  
滞在あるひは訪問した泰國要人等文武百  
官が禮装もすがすがしく居並びこの中に  
ウエンドラードイツ、クロライタリア  
兩公使、さらにインド獨立聯盟執行委員  
會委員ラス・ビハリ・ボース氏等の姿も異  
彩を添へる。

七月十一日

水稻冷害共濟事業補助令施行規則(農林  
省令第五八號)  
物資統制令ニ基キコークス配給統制規則

(商工省令第五一號)

雜種財産取扱規程(大藏省訓令第二二二號)

副蠶糸ヲ原料トセル繭短織維最高販賣價

格指定(農林省告示第四八四號)

石油販賣業者石油販賣價格指定昭和十七

年一月告示第二五號中改正(商工省告示

第七七六號)

コンクリート管、人孔塊、U字溝並ニ同蓋

及電纜絶並ニ同蓋最高販賣價格指定(商

工省告示第七七七號)

シール最高販賣價格指定(商工省告示第

七七八號)公布

わが國外交史上に一新時代を畫し皇國  
が大東亞共榮圈の盟主たるの現實をあま  
ねく顯示した泰・佛印國境紛争に關する  
調停はめでたく結實し、現地議定書調印  
式は十一日サイゴンにおいて行はれた、  
東亞をめぐる英米蘭諸國の狂燥的な對日  
包圍陣結成のさなかにも拘らず、日佛印  
泰三國の眞摯な努力と、互讓的な平和理  
念によつて成立したフランス、泰間の平

和條約及び附屬議定書の調印成り、批准  
交換されてより滿一年、國境畫定委員會  
はあらゆる障礙を克服して、國境の實地  
畫定に、地圖の作成に、境界標識の建設  
に全力を傾倒し、去る二日を以て難事業  
を完成、かくて作業開始以來滿一年の十  
一日午前九時(日本時間十一時)からサ  
イゴン市廳會議室において日本(矢野)  
佛印(ロツク)泰(サヤマカン)各委員  
長以下全委員等出席、現地議定書の歴史  
的調印式が行はれ、新東亞建設の一つの  
礎石は固く築かれた。

十一日獨軍發表によれば、ドイツ空軍  
は新攻勢開始以來最初のコーカサス爆撃  
を行ひコーカサス海岸の港灣設備に爆彈  
の雨を降らせた、またドイツ側では北阿  
職線エル・アラメインの戦局は再び活潑  
となり兩軍の間に激戦が続いてゐること  
を認めてゐる。

十一日DNB通信が獨軍筋より得た情  
報によれば、獨空軍部隊は十日東部戦線

の空中戦でソ聯機六十一機を撃墜した。  
十一日獨軍司令部は次の如き特別發表  
を行つた、六月二十八日より七月九日ま  
での東部戦線南方戦線新作戦において獨  
軍はウオロネジを中心として南北に三百  
五十キロの幅においてドン河流域を手中  
に收めドン河以西クルスク、ハリコフ間  
に最早有力なる赤軍部隊を認めずこの  
戦闘における捕虜、鹵獲兵器、擊滅兵器  
は目下のところ次の數字に達してゐる。

捕虜八萬八千六百八十九名、戰車千七  
臺、大砲千六百八十八臺、飛行機五百  
四十臺、右の數字はなほ増大しつゝあ  
り、外にオリョール北方及び北西方の  
戦闘において敵戰車三百九十臺を殲滅  
した。

七月十二日

中支軍發表 鹽水攻略後一擧に甌江河一  
帶を制歴南下中の〇〇部隊は作戦行動開  
始以來第五日目七月十一日午後十時三十  
分陸海軍緊密なる協同の下に東支那沿岸

の要衝温州縣城を攻略せり。

獨軍司令部發表によれば東部戦線の南部地區において獨機械化歩兵師團を攻撃敵を急迫してゐる、赤軍はもはやなんらの抵抗をも行つてゐない、獨空軍はロス

トフおよびコーカサス海岸の數港を爆撃した。

また十一日中に獨軍は赤軍飛行機七十四機を撃墜した。

エジプト戦線の獨伊軍はエル・アラメン附近で英軍と激戦を展開中である。

英本土攻撃の獨空軍は十一日夜英本土東南沿岸水域で驅逐艦二隻を撃沈し東岸重要軍事施設を猛爆した。

獨總統大本營は十二日大西洋その他における獨潜水艦の活躍につき左の如く發表した。

大西洋および米國沿岸に活躍する獨潜水艦は敵商船十八隻十一萬六千トンを撃沈し更に七千トン級敵商船を雷撃損傷を與へたほか輸送帆船三隻を砲撃これを破

壞した。かくて七月一日以來獨潜水艦が大西洋、北氷洋および地中海において撃沈した敵商船は合計三十四隻、二十二萬五千九百トンに達し敵の軍事輸送に甚大なる打撃を與へた。

七月十三日

妊産婦手帳規程(厚生省令第三五號)

家兎、家兎肉及家兎毛皮最高販賣價格指定(農林省告示第四八五號)

アルミニウム及アルマイト製器物最高販賣價格指定(商工省告示第七七九號)

貨物自動車シャレー販賣價格指定昭和十六年三月告示第二四一號中改正(商工省告示第七八〇號)

アルミニウム及アルマイト製家庭器物販賣價格指定昭和十六年三月告示第二二九號中改正(商工省告示第七八一號)公布

大元帥陛下には、大東亞戰爭開戦以來炎熱酷寒を冒し、狂瀾怒濤を制壓しつゝ、第一線に勇戰奮闘する皇軍將兵の武勳を御嘉尚あらせられ、その勞苦を深く偲ば

せ給ふのであるが、十三日霞ヶ浦航空隊土浦航空隊に行幸、親しく海鷲訓練の状況を憐せられ、將兵の士氣を御鼓舞激勵あらせられた、光榮の行幸を仰ぎ奉り、霞ヶ浦航空隊および土浦航空隊將兵一同は感奮興起、一死もつて聖戰を完遂、鴻恩に報い奉らん決意を固うしたのである。

- 〇〇部隊の五月中の綜合戦果左の如し
- 一、冀南作戦において捕虜二、三五六、敵遺棄死體四、一三七、鹵獲品、重機關銃四、輕機關銃三〇、迫撃砲四、小銃二、〇三一、拳銃一四五、重機彈藥一、二五〇、輕機彈藥四、六〇〇、迫撃砲彈一八〇、小銃彈二〇九、五七八、拳銃彈六、五六〇、手榴彈九、六一七
- 一、河南諸方面において交戦回数一二六
- 交戦敵兵力一八、五四二、捕虜三五、敵遺棄死體二一〇、鹵獲品輕機一〇

重慶來電によれば日本航空部隊は、十

二日午前雲南省首都昆明および建水（昆明南方百七十キロ）を急襲、軍事諸施設に猛撃を加へ建水では反撃し來つた在支米航空部隊と壯烈な空中戦を交へた。

昭南の防空部隊には五百名の印度兵が高射砲、高射機關砲の握把を握つて新生昭南の空の護りに任じてゐる、マレー、シンガポール戦線で「植民地兵は前線に英兵は後方に」といふ英國流の戦術に憤慨して進んで日本軍に投じ來り、昭南占領後は自發的に防空に協力したいと申し出た印度人砲兵部隊である、わが軍は彼等の申し出を容れ特設班を編成して訓練指導に當らせることにした、新らしいもので一年間、古い者は三年間も訓練を受けて來てゐるので技術はうまい。

獨軍司令部十三日發表 △東部戦線

- 一、南部地區では獨軍は廣大な戦線にわたり赤軍を追撃中である。
- 一、獨空軍はドン、ドネツ兩河地帯一帶にわたり潰走する敵に對し地上部隊と

協力殲滅的打撃を與へてゐる。

- 一、獨爆撃機編隊はコーカサス沿岸地方に出動し聯黒海沿岸要港ノヴォロシスク港内二箇所の浮ドックに巨弾を命中させた。

- 一、ウオロネジ北方および西北方では赤軍は反撃を企てたが獨軍はこれが撃退戦車百十一を破砕する二日ミドフ（モスクワ北方二百二十キロカリーニン西南百キロ）南西地區において空軍掩護の下に獨軍は十三日赤軍防備線を突破歩兵數個師團、騎兵數個師團、戰車一個旅團を殲滅した、十一日間のこの戦闘において赤軍三萬を捕虜とし戰車二百十一臺、大砲五百十九門、機關銃千三百一臺、迫撃砲その他の軍需資材多數を鹵獲した、赤軍は多數の死傷者を出し、捕虜の數は次第に増大してゐる。
- 一、ウオルコフ戦線では赤軍は獨軍渡河點陣地に攻撃を加へ來つたが獨軍はこれを撃退した。

- 一、獨爆撃隊は最北部戦線ムルマンスク附近ロスター港内の施設を爆撃數箇所に火災を生ぜしめた。

- 一、北阿戦線英軍はエル・アラメイン地區でもまたも攻撃し來つたが我が方がこれを反撃多大の損害を與へた。

- 一、英本土攻撃ドイツ輕爆撃隊は十二日イングランド西南部要港バリスックハムに對し晝間爆撃を敢行、イギリス哨戒艇一隻を撃沈大型輸送船一隻を大破せしめた。

伊軍司令部發表

- 一、アラメイン地區において活潑な戦闘が續けられ樞軸軍は敵を撃退しその兵員及び戰車に損害を與へた。

- 一、反復爆撃により敵後方陣地に火災を生ぜしめ多數の貨物自動車を行動不能に陥れた。

- 一、地中海を航行中のイタリア護送艦は英機の襲撃を受けたが爆撃機一、雷撃機二を撃墜した、我方に損害なし。



米新聞の報道によれば昨年十二月七日より本年七月十二日に至る期間に米大西洋岸で撃沈された聯合國船舶は三百六十六隻に上つてゐる。

七月十四日

國民體力法施行規則中改正（厚生省令第三六號）

鏡臺、針箱、櫛箱及壘臺最高販賣價格指定昭和十七年五月告示第五七九號中改正（商工省告示第七八三號）公布

温州より新行動を開始し瑞安目指して進撃を続けつゝあつたわが〇〇部隊主力は十三日午後一時電撃的に楔形突進を敢行する先遣隊に膚接して瑞安北方六キロの鷲靈山、大南山東西の線に進出、四通八達のクリートクをめぐらした沿岸一帯隨所に敵を撃破し、一路堂々の南下を續けてゐるが、同日午後五時挺身先遣隊の一部は早くも瑞安縣城城壁に殺到、敵要衝瑞安の陥落はすでに時間の問題と目されるにいたつた。

海軍中將 松木 益吉  
任海務院長官  
海務院長官 原 清

依願免本官

海軍省公表

海軍中將 新見 政一

補舞鶴鎮守府司令長官

國民政府財政部長兼中央儲備銀行總裁

周佛海氏は、馬中央儲備銀行總務處副處

長、黃財政部參事等の隨員を隨へ十四日

午前十一時十分東京驛着、晴れの帝都入りをした。

司法部内から最初の司政長官並びに司

政官三十一名は十四日陸軍省から左の如

く發令された。

東京控訴院部長判事 工藤 慎吉

大阪區檢事局上席檢事 藤田 三郎

司法省行刑局第一課長 安達 勝清

任陸軍司政長官

藝術院會員七十四氏の外新に提琴家安

藤幸子、華曲家今井新太郎（慶松）氏、作

曲家信時潔氏、作曲家山田耕筈氏の四氏を會員決定した。

七月十五日

獸醫師等徵用扶助規則（農林省令第五九號）

ベンゾール類、コールタール及其ノ製品

最高販賣價格指定昭和十七年一月告示第

五四號中改正（商工省告示第七八六號）

公布

海南島は大東亞戰爭直前においてもわが據點として重要な役割を果してゐたが、大東亞戰爭後の現在では支那南方の中繼基地として資源的にも最重要なる地點である、同方面海軍部隊は酷暑炎熱を冒し瘴癘と戦ひ、島内の治安維持、奥地掃蕩その他附近海軍一帯海上戦に活躍をつゞけ、連日にわたつて沿岸方面の哨戒を強化するほか航空部隊と協力して對潛警戒を實施してその捕捉殲滅を期し、南方に作戦する皇軍に協力の範圍を擴大すると同時に島内殘敵掃蕩の手を緩めず、

大東亞戰爭以後においても數次の戰鬪を行ひ、ために同島の治安は着々回復しつつある、大東亞戰爭以來六月十八日までの綜合戦果は次の通りである。

遺棄死體 三千七百  
捕虜 六百十九名

擊沈艦船 六十三隻

拿捕艦船 十七隻

鹵獲銃砲 千四百七十一

同彈藥 一萬三百三十發

手榴彈 四百六十

衆議院議員、翼政  
會政務調査會長 山崎達之輔

翼賛會調査會長を委嘱す

わが瑞安攻撃部隊は、十三日薄暮とともに、目ざす瑞安城壁にとりつき、猛攻を續けてゐたが先鋒部隊は、同地守備の暫編三十三師の一部の抵抗を排して、白兵突入、城壁に日章旗を掲げ同夜瑞安縣城を完全占領、引續き周邊掃蕩中である。なほ温州を攻略せる主力部隊は甌江河岸一帶の敵軍事施設を悉く覆滅、戦果擴大

中、かくて浙江沿岸に敵が最後の援蔣輸血路と頼んだ毛細管ルートはすべてわが手に制壓されて命脈を断ち今次温州、瑞安攻略戦の燦たる勝利によつて浙贛戦線は遠く東支那海海岸線にまで達する廣表十餘萬平方キロの戦野に未曾有の戦果を記録するに至つた。

獨總統大本營十四日五午の發表によれば、東部戦線南部戦區において獨軍の攻撃前線は更に南方に擴大され獨軍快速部隊は赤軍を急追して機動中の赤軍の後方奥深く進入し、敗走中の赤軍各兵團の退路を襲ひこれを潰滅せしめた。

DNB通信が前線よりの報道として傳へるところによれば、獨軍は十三日ウオロネジ北西地區で包圍したソ聯軍を殲滅し、ソ聯戦車二十五臺を擱坐せしめ、また去る十日より十三日に至る期間に獨軍はウオロネジ地區の獨橋頭堡攻防戦において赤軍戦車二百五十九臺を破壊した。DNB通信が獨軍筋より得た情報とし

て傳へるところによれば、東部戦線において五月十四日より七月十四日までの二箇月間に獨軍が得た赤軍捕虜は七十萬六千に達した、また同期間において獨軍が鹵獲乃至破壊した赤軍戦車は三千九百四十臺、各種砲七千百門である。

七月十六日

合成染料等需給統制規則(商工省令第五三號)

甘藷及馬鈴薯最高販賣價格指定(農林省告示第四八九號)

支那産五倍子及タンニン酸販賣價格指定昭和十五年三月告示第一一二號中改正

(商工省告示第七八七號)

電線販賣價格指定昭和十五年六月告示第二五七號中改正(商工省告示第七八〇八號)公布

農林省では食糧管理法の運用方法および中央、地方食糧方針の徹底を期するため、十六日午前九時より農相官邸において全國經濟部長會議を開催、井野農相の

挨拶、湯河食糧管理局長官の食糧事情に關する説明があつた後、田中食糧管理局第一部長より食糧營團の設立運管方針につき詳細に互る指示をなし(一)主要食糧營團が取扱ふ物資は米穀、麥類、精麥小麥粉、乾麵、乾パン、甘藷、馬鈴薯の澱粉および粉の七種で甘藷、馬鈴薯は原則として取扱はず、パンは地方實情に應じて營團あるひは從來の配給系統を活用してゆくこと(二)製造加工業者および

七月十七日

船舶建造融資補給及損失補償法施行令中改正(勅令第六一五號)

内地産アヘキ樹皮最高販賣價格指定昭和十六年六月告示第四一三號中改正(農林省告示第四九〇號)

澱粉船最高販賣價格指定昭和十七年六月告示第四一三號中改正(農林省告示第四九一號)公布

情報局發表(十七日午後零時半)

本日の開議で昭和十八年度豫算編成方針ならびに同年度重要事項豫算統制大綱がそ

れ左の通り決定を見た。

一、昭和十八年度豫算編成に關する件

一、昭和十八年度重要事項豫算統制大綱

大東亞戰爭後最初の昭和十八年度總豫

算編成に對する政府の方針は大東亞建設に至大の關係を持つものとして頗る注目されてゐたが、政府は十七日の開議に昭和十八年度重要事項豫算統制大綱ならびに同豫算編成方針を附議、鈴木企畫院總裁、賀屋藏相から詳細なる説明を行つた後、原案通り正式に決定、午後零時半情報局よりその内容が發表され、ここに建設段階に對處する我國財政の基本動向が明かとなつた、今回の決定において最も重視されるのは豫算統制大綱が初めて本格的に規定され、それにより重要政策に關しては豫算編成に先立ち開議において先議決定するといふ原則が確定されたことである、すなはち從來綜合國力の運用擴充に關する重要事項の豫算の統制には企畫院、豫算の編成には大藏省が當つてをり、重要政策は豫算の概算要求としてまづ大藏省に提出され査定を受けてゐたが、最近企畫院、大藏兩當局間の圓滿なる話合ひの結果として、重要政策に關し

同道府縣工業組合は營團設立後といへども存置し營團の統制下に事業を営ましむること(一)購買組合および商業組合は配給機構の發動により消費者に困惑を來さざるやう實情精査の上、地方營團の配給代行機關として存置せしめること(二)營團設立の結果生ずる轉廢業者に對しては實績補償をなすことの四點を明かにした。

DNB通信が獨軍筋情報として十六日傳へるところによれば、オリョール北部

ならびに北西部で作戦中の獨軍地上部隊は、七月五日より十三日までの間に赤軍戰車三百四十臺を撃破、獨空軍また百六臺を撃破、更に百七十四臺を使用不能に陥らしめ、赫々たる戦果を収めた。

ては豫算編成に先立つてまづ閣議に附議し、そこにおいて畫定されたもののみを大藏省に廻付して具體的に豫算編成を行ふことになつたものである。かゝる豫算統制により國策の綜合的立案とその統一の豫算化が完全に遂行され、財政金融基本方策要綱における「豫算の編成に際しては豫め行政各部の首腦者相協力して政府の實行すべき重要國策を先議畫定すること」といふ趣旨が具現されるから我國の豫算編成上畫期的意義を持つものといへよう、重要政策審議の閣議は十月頃開かれるが、大藏省において具體的に豫算編成を行つた結果財政的に計上不能と認められる場合はその旨を附してさらに閣議にかけ、重要政策に再検討を加へる方針である。なほ十八年度において實施すべき重要政策は軍事防衛、生産力擴充、大東亞建設、戦時國民生活確保、人口増強ならびに文教刷新の五目的に限られ、これ以外の政策は豫算編成において取り

あげないが、このうち直接の戦争遂行に關係ない人口増強、ならびに文教刷新がとりあげられてゐることは特記に値する。

〇〇部隊管下各討伐隊の六月中における河北省中南部各地區肅清戰綜合戰果左の如し。

- ▲交戰回数數三二五▲抗戰敵兵力約四八、〇〇〇▲敵遺棄死體一、六二一▲捕虜九三七▲鹵獲品小銃一、五二〇、同彈藥一七、三〇〇、拳銃四七八、自動小銃八、輕機八、迫撃砲二一、同彈藥一九三、洋砲四六〇、その他多數

十七日颯江江口北岸敵陣地の一角に、曉闇の敵中上陸に成功した海軍聯合陸戰隊は、道なき山野に道を求め、敵の意表を衝いて、磐石衛城西方二キロの重石山（別名磐石西山）に迫り颯江江口に待機中の海軍急襲部隊と協力猛砲撃を加へた、敵は餘りにも急速なわが進撃に狼狽、全く戦意を喪失し聯合陸戰隊は一齊に磐石

衛城に突入、正午頃これを完全に占領大軍艦旗を颯江江畔に押進めた。

最近印度國民會議派運用委員會は印度より英勢力の撤退を求め、やむを得なければ不服従運動に懇ふべしとのガンジー案を採擇決議し、右報道は聯合國側各方面に多大の落膽と焦躁感とを起さしめてゐるが、特に英側の反響についてはUPロンドン電は左のごとく報じてガンジーを誹謗して、牽強附會の言辭を弄してゐる。

獨歩兵部隊は十七日ドネツ工業地帯の重要都市、ウオロシロフグラードを強襲によつて完全に占領した、市の大半は目下炎々たる火焰に包まれてゐる。

獨軍司令部十七日發表 獨潜水艦はアフリカ西岸で嚴重なる護送を受けた英輸送船團を攻撃、英商船六隻計三萬九千五百トンを撃沈した。

さらに西部大西洋に活躍中の獨潜水艦はミシシッピー河河口とパナマ運河附近

で聯合國船舶十隻計六萬八千五百トンを撃沈、また北水洋でも獨潜水艦は七千トン級敵輸送船一隻を撃沈した。

七月十八日

船舶建造融資補給及損失補償法施行規則中改正（逕信省令第八三號）

除蟲菊製品及殺蟲液用噴霧器販賣價格指定（農林省告示第四九二號）

繭袋販賣價格指定（農林省告示第四九三號）

學童服、警防團服及青年學校訓練服販賣價格指定昭和十六年五月告示第四五五號

中改正（商工省告示第七九〇號）公布

大本營發表 西印度洋、南阿方面に作戰中の帝國潜水艦は六月上旬より七月上旬に互り敵船二十五隻約二十萬噸を撃沈せり。

大本營發表 帝國海軍の開戦以來七月十日迄に撃沈破せる敵船舶累計左の如し。

飛行機に依るもの

百九十四隻、八十二萬九千噸

潜水艦に依るもの

九十九隻、七十二萬四千噸

艦艇その他に依るもの

七十三隻、三十八萬二千噸

合計 三百六十六隻、百九十三萬五千噸

陸軍省發表 大東亞戰爭勃發以來、馬來

瓜哇方面の航空撃滅戰、地上作戰の協力

並に空中搜索に拔群の武功を樹てたる遠

藤部隊、同配屬部隊及び柳本部隊に對し

曩に同方面陸軍航空部隊最高指揮官より

感狀を授與せられしが今般 畏くも上聞

に達せられたり。

昨年五月締結の日佛印經濟協定に基く

本年度交換物資の實施取極に關する經濟

交渉は昨年末から芳澤大使とドクイ佛印

總督との間に交渉が進められてゐたが、

この程兩者の意見完全に一致し、十八日

午後六時半（日本時間）サイゴンにおい

て芳澤大使とドクイ總督間に正式調印を了

し、午後八時左の如く情報局から發表さ

れた、本經濟交渉は大東亞戰爭の新事態

に即應せしむるために相當の長時間を要したが、昨年度に比し我方の必要とする

物資は多量に我方に供給され、我方より

は佛印の經濟維持に必要とする鐵雜類、

雜貨などを供給することとなつた、佛印

より對日供給物資の最も重要な米につい

ては佛印の國內消費に必要な分を除き全

量を佛印政廳において責任をもつて供給

することを規定し、重要飼料たる玉蜀黍

についても米に准じて多量に供給する、

その他農、林、鑛産物三十餘品目も可及

的多量に供給することとなつた、なほ本協

定の調印は遅延したが、日佛印貿易は順

調に行はれて居り、米については本年度

供給量の過半は既に供給済みである。

△北支軍發表 軍は六月中冀中軍區剿滅

作戰、對高樹勳作戰、蒙疆オルドスにお

ける蔣系新編第三十二師に對する作戰、

晋冀豫省境作戰を始めとして、蔣共兩軍

に對して全地區にわたり間斷なき肅清討

伐を實施せり、その綜合戰果左の如し、

(括弧内は前年同期を示す)交戦回数一、  
 三六四(一、七五六) 交戦敵兵力(延数)二  
 五一(二、二一六) (二四二) 一六〇 遺棄死體  
 三一(五、三二一) 一〇、四五(一) 俘虜一四、五  
 三三(二、八九〇) 主なる鹵獲品山砲三、  
 迫撃砲一八七、重機關銃六九、輕機關銃  
 三九八、小銃一七、一四三、自動小銃三  
 五九、拳銃三、四七一、擲彈筒九〇、手  
 榴彈五三、四二三。

十七日拂曉を期してふたゝび猛進攻を  
 開始したわが滿蒙國境方面作戦の精銳諸  
 部隊は各地に共匪を掃蕩しつつ漸次〇〇  
 方面に壓迫中であるが、同日午前八時ご  
 る早くも〇〇部隊は滿洲國軍と緊密なる  
 協力の下に赤城(チャハル省南部張家口  
 東方約八十キロ) 北方二十キロの地點に  
 おいて敵第二十軍の約四百を捕捉殲滅し  
 た。

七月十九日

大本營發表 帝國海軍の開戦以來七月十  
 日迄に擊沈破せる敵潜水艦累計左の如し

時局日誌

擊沈 五十九隻  
 擊破 三十八隻  
 合計 九十七隻

開戦前東洋海域にあつた敵潜水艦はマ  
 ニラ方面に米大型潜艦約三十隻、シンガ  
 ポール、香港に英の十數隻、蘭領ボルネ  
 オ方面に約二十隻、合計約六十隻であつ  
 た、ひるがへつて米海軍が戦前保有して  
 るたものは大型四十隻、中型四十隻、沿  
 岸防禦用その他の小型約五十隻、その他  
 に開戦後竣工したと思はれるものが二、  
 三十隻、合計百五、六十隻位のものであ  
 らう。

DNB通信が獨軍筋情報として傳へる  
 ところによれば、獨潜水艦隊は先週中も  
 聯合國輸送船に對する襲撃を續行多大の  
 戦果を収めた、即ち獨潜水艦隊は北米洋  
 中部大西洋、アフリカ西海岸、ミシシッ  
 ピー河口、メキシコ灣、パナマ運河沖、  
 カリブ海の各水域に活躍、聯合國商船三  
 十五隻、二十三萬一千トンを擊沈、これ

により聯合國は積載貨物資三十五萬ト  
 ンを喪失した。  
 七月二十日

エチレングリコール販賣價格指定昭和十  
 七年六月告示第六八五號中改正(商工省  
 告示第七九一號)  
 ブツクタロス等最高販賣價格指定(商工  
 省告示第七九二號)  
 模造金銀系及同平消最高販賣價格指定  
 (商工省告示第七九三號)  
 セメント最高販賣價格指定(商工省告示  
 第七九四號)公布

敵船を捕へ愛船に殉じた二十船長に二  
 十日選信大臣から顯功章が授けられた。  
 其の内殊に輝く船長は菅源三郎氏(東亞  
 海運、長崎丸船長で責任を負ひ自殺した)  
 矢島幹三氏(大阪商船船長)、水田正造氏  
 (日本郵船栗田丸船長)の三氏である。  
 東京市長大久保留次郎氏、助役橋本祐  
 幸氏、同豊田豊吉氏、同藤岡兵一氏は何  
 れも辭表を提出せり。

七月三十一日

製造用大麥（外國産ヲ除ク）最高販賣價格指定（農林省告示第五〇〇號）

陸用鎮最高販賣價格指定（商工省告示第七九七號）

カラ紡糸販賣價格指定昭和十六年十二月告示第一三一八號中改正（商工省告示第七九八號）公布

大元帥陛下には二十一日宇都宮陸軍飛行場に行幸、わが國有史以來最初の壯烈極まる陸軍特別空地連合演習を親しく觀せられた、大東亞戰下皇軍の武威いゝと振ふとき、今次戰爭にはじめて登場した無敵陸軍落下傘部隊の攻防演習がここに長くも天覽の光榮に浴し、演習參加の空地兩部隊將兵は感奮興起、大野原頭にてパレンバン、カリジャヂの激闘をそのまま再現する壯觀を展開したのである。この日、長くも陛下には、演習參加の全將兵に對し御煙草下賜の御沙汰あらせられ特に玉座近く陪觀を差許された陸軍幼年

學校生徒一同には御菓子を賜ひ、關係者一同恐懼感激 陛下の御前に決死御奉公を誓ひ奉つた。

泰國攝政會議第二攝政ビチャーイェン・ヨチン大將はかねて心臟病で病臥療養中であつたが二十一日午前十時三十分逝去した。享年七十一。

わが海軍陸戰隊〇〇、〇〇兩部隊は二十日上坪田村、下田村（いづれも盤石東方五キロ）附近の敵匪掃蕩中、民家に擬装せる掩蓋中より敵が遺棄した高角砲二門、同砲彈百三十八發を鹵獲した。

ロンドン發ロイター電 ヴイシー放送局の傳へるところによると獨軍はボグチャル東南約六十四キロのミグリンスカヤでドン河を渡河し東方に猛進をつづけ、すでにミグリンスカヤ東方約九十五キロの地點でドン河の支流ホーベル河を渡河しその先鋒はスターリングラード西北約三十二キロ以内の地點に達した。

二十一日獨軍發表によれば樞軸聯合軍

は西、北、東の三方よりロストフ市を包圍し目下集中總攻撃を開始、ロストフ附近のドン河鐵橋は既に破壊され同市は全市火焔に包まれてゐる、一方スターリングラードに急進中の獨軍快速部隊はスターリングラード北西方八十キロの地點に到達した。

七月二十二日

三鞭、楮及雁皮販賣價格指定昭和十六年三月告示第一七〇號中改正（農林省告示第五〇二號）

浸出大豆油粕販賣價格指定昭和十五年三月告示第一一七號中改正（農林省告示第五〇三號）

臺灣向學童服最高販賣價格指定（商工省告示第八〇〇號）公布  
大東亞戰爭勃發以來戰鬪飛行部隊長として南方各地に轉戦し全戦局の歸趨に至大の貢獻をなせる故陸軍中佐加藤建夫生前の武功に對し曩に南方方面陸軍最高指揮官寺内壽一より感狀を授與

せられしが今般 畏くも上聞に達せられたり。

### 感 狀

陸軍中佐 加藤 建夫

右者戦闘飛行部隊を率ゐる今次作戦に従ふや新裝備の戦闘機を驅り常に陸軍航空部隊の先鋒となり暹く主要戰場に轉戦し果敢なる攻撃と卓越せる戦技とを以て敵機二百數十を撃墜破し、擧ふ所悉く敵を愕伏せしめ戦局の歸趨に至大の貢獻をなせり

又此間遠距離進攻に將又地上攻撃に戦闘機部隊の運用上幾多の新境地を開拓せり

部隊の赫々たる功績に關しては既に再度感狀を授與して顯彰する所ありしが其の戦功は一に中佐の高邁なる人格と卓越せる指揮統帥及優秀なる操縦技能に負ふものにして其の存在は實に航空部隊の至寶たりしに遽かに壯烈なる戦死の報に接し痛惜極まりなし

時局 日誌

茲に重ねて感狀を授與して特に拔群なる武功を賞し之を全軍に布告す  
昭和十七年五月三十日

南方方面陸軍最高指揮官伯爵

寺内 壽一

陸軍省發表 ビルマ方面に於て戦死せる陸軍中佐加藤建夫に對し今般特に二階級を進級せしめられたり。

陸軍中佐 加藤 建夫

任陸軍少將(昭和十七年五月二十二日附)  
中支前線江北警備の皇軍は酷熱を冒して各所で果敢な頑敵撃滅戦を展開し、赫々たる戦果をあげてゐる。

すなはち去る十四日信陽東北方の百四十三、百十九兩師に猛攻の火蓋を切つた

〇〇部隊は鐵牛部隊の協力を得て隨所に敵を捕捉撃碎しつゝあつたが、十七、八の兩日敵約三千を洋河鎮(信陽東北方二十五キロ)附近で一擧に覆滅した、その戦果は遺棄死體五百五十、捕虜二十六、またさきに應城西南方湖汊湖附近の八十

四軍本據を潰滅せしめた〇〇部隊はその後同湖西方の敵を掃蕩中のところ十四、五の兩日約七百の新四軍に殲滅的打撃を與へた、戦果遺棄死體百十四。

七月二十三日

地方分與稅法施行規則中改正(内務大藏省令第三號)

郵便官署ニ於ケル各議入金及歳出金取扱規則中改正(逓信省令第八五號)

普通壓延鋼材及其ノ半製品最高販賣價格指定昭和十六年七月告示第五八一號中改正(商工省告示第八〇一號)

竹筋ラス最高販賣價格指定昭和十六年七月告示第六三七號中改正(商工省告示第八〇二號)

醫療用油紙最高販賣價格指定(商工省告示第八〇三號)

工業用硫酸工業用硫酸ソーダ工業用硫酸及工業用硫酸曹達最高販賣價格指定(商工省告示第八〇四號)

公布



畏き邊りでは、支那、滿洲各方面において活躍、名譽の戦死をとげた軍人軍屬および不幸瘡痍に斃れて聖戰遂行の人柱となつた軍人軍屬に對して行賞の御沙汰あらせられ、二十四日、第五十四回（陸軍第三十九回）支那事變死歿者論功行賞として賞勳局ならびに陸軍省から發表された、特に金鷄勳章敘賜の光榮に浴したものは楠山秀吉中將以下七百二名、武勳拔群の殊勳甲は上田勝少將小川富義中尉の兩氏である。

情報局發表（二十三日午後四時半）大東亞建設審議會第五回總會は七月二十三日午後一時半より内閣總理大臣官邸において、東條總裁以下各國務大臣ならびに各委員出席のもとに開催せられ、さきに決定を見たる大東亞經濟建設基本方針に基く大東亞の鑛業、工業ならびに電力建設基本方針ならびに大東亞金融、財政および交易基本方針の答申案を審議、異議なくこれを決定し午後四時三十分散會した。

米洲より交換船グリツプスホルム號で南阿のロレンソ・マルケスに到着し、更に懷しの祖國への路を急ぐ邦人千五百餘名が待ちに待つた交換船淺間丸、コンテ・ヴェルデ號兩船はグルー元駐日米大使以下米洲人千五百名を載せて二十二日朝九時半、ロレンソ・マルケス港外にその巨體を現した、野村、來栖、石射三大使はじめわれわれ（荒垣、森、河野、中村、中野、鈴木各本社特派員）一同が食ひ入るやうな視線を集める中を、二巨船は戦雲たれ込める印度洋の萬里の波濤を乗り越えた疲れも見せず、悠然と歩みを進める頼もしき、懐かしき、見詰める邦人の類は感激の涙で濡れてゐる、晴れ上つたアフリカの蒼空の下輝かしき日章旗が兩船のマストに翻り船體には日の丸が鮮かに描かれてゐる、久し振りに見る日の丸の美しい朱色は邦人一同の眼に沁み入るやうだ、感激誠に筆舌に盡し難い、兩船がグリツプスホルム號に近づくと、全船

客は日本に轟けとばかり萬歳を絶叫、ほとんどもが泣き崩れんばかりの有様であつた、この時港内碇泊中の各汽船は歡迎の汽笛を一齊に高らかに吹き鳴らした、淺間、コンテ・ヴェルデ兩號上の米人も相互に抱き合つて咽び泣くといふ感激的場面を呈したさうである、正午兩船は前後して入港した、荷物の交換は午後から早くも開始されたが船客の交換は恐らく二十三日に行はれる模様である。

アヴァス通信前線よりの報道によれば獨軍はロストフ市に突入、同市北部を占領した、但し獨り兩當局の右に關する確報は未だない。

### 七月二十四日

手形保證事務取扱規程（陸軍海軍省令第三號）

石炭販賣業者最高販賣價格指定（商工省告示第八〇六號）公布

大本營發表 帝國海軍航空部隊は二月二日以来ニューギニア島、ソロモン諸島及

び濠洲北端ホーン島方面敵航空基地に對する攻撃並びに味方基地上空に於ける交戦に依り七月二十日までに敵機三百二十五機を撃墜、百九機を撃破せり、この間我が方五十四機を失へり。

獨軍司令部二十四日特別發表「獨軍とスロヴァキヤ軍より成る樞軸同盟軍は空軍援護のもとに二十四日午前ロストフの堅固なる赤軍防備線を激戦の後全面的に撃破して市中に突入、コーカサスの北門、ドン河口の水陸交通の要衝たるロストフ市を占領した目下市中の赤軍殘存兵の掃蕩戰が行はれてゐる。

### 七月二十五日

パーム油脂防酸最高販賣價格指定(商工省告示第八一一號)  
實用草履及實用草履鼻緒販賣價格指定昭和十六年三月告示第一六八號中改正(商工省告示第八一二號)封筒最高販賣價格指定昭和十七年四月告示第四二〇號中改正(商工省告示第八一三號)公布

海軍省公表 昭和十六年十二月十日に於ける馬來沖海戰參加航空部隊に對し聯合艦隊司令長官より左の通感狀を授與せられ右の旨上聞に達せられたり

### 感 狀

馬來沖海戰參加航空部隊  
昭和十六年十二月十日敵英國東洋艦隊主力を馬來沖に捕捉して勇猛果敢なる攻撃を加へ一擧に之を殲滅したるは爾後の作戰に寄與する所極めて大にして其の武勳顯著なりと認む

仍て茲に感狀を授與す  
昭和十七年四月十五日

聯合艦隊司令長官 山本五十六

### 七月二十七日

苧麻、大麻等統制規則第四條ノ規定ニ依ル日本原麻株式會社ノ内地產苧麻最高購入及販賣價格指定(昭和十五年十月告示第五〇六號中改正)(農林省告示第五一三號)

野生苧麻乾莖及大麻最高購入及販賣價格

指定中内地產苧麻野生苧麻乾莖昭和十六年一月告示第一〇號中改正(農林省告示第五一四號)

陶磁器製焔爐及同附屬品最高販賣價格指定(商工省告示第八一四號)

厨房用荒物販賣價格指定昭和十六年四月告示第三九二號中改正(商工省告示第八一五號)

貨物自動車シャシー販賣價格指定昭和十六年三月告示第二四一號中改正(商工省告示第八一六號)

半田錫販賣價格指定昭和十五年八月告示第四三七號中改正(商工省告示第八一七號)公布

大本營發表 七月十八日敵船舶擊沈破綜合戰果發表後更に帝國潛水艦の擊沈せる新戰果左の如く判明せり

一、米本土西岸シャトル方面  
六月八日 六千噸級一隻  
六月二十日 七千噸級一隻

二、濠洲東岸シンドニト方面 六月一日よ

り六月十六日に至る 二萬噸級一隻

一萬噸級二隻

七千噸級一隻 五千噸級一隻

三、アリユーシヤン列島ダツチハーバー

方面 七月十六日 六千噸級一隻

二十七日獨軍はロストフ南方に隣接する

武裝都市で重要鐵道交叉點たるバタイス

クを強襲占領した。

### 七月二十八日

造船事務ニ關スル所管等戰時特例ニ關ス

ル件改正（勅令第六一九號）

綿糸ノ種類及最高價格昭和十四年八月告

示第一九六號中改正（商工省告示第八一

八號）

相撲用俵最高販賣價格指定（商工省告示

第八一九號）

鉛管、鉛線及鉛板販賣價格指定昭和十五

年十月告示第六五四號中改正（商工省告

示第八二四號）

絹紡糸最高價格昭和十四年十月告示第二

六五號中改正（商工省告示第八二五號）

### 公布

政府は大東亞戰爭完遂途上における情勢に即し、最も當面の急務たる南方建設に必要な官吏の供出、並びにこれに伴ふ行政機構の簡素強力化を斷行すべく去る六月十九日の閣議に於て「行政簡素強力化實施要領」を決定して以來、内閣始め各省に於て中央廳（三割）地方廳（二割）

作業廳（一割）の減員方針に基き、減員の方法と、これに伴ふ行政機構の簡素化に關し具體案を作成、内閣四長官の手許で慎重検討を加へつゝあつたが、各省より提出された具體案は東條首相の「決定したる方針は必ず斷行せん」と牢固たる意圖に應へ、意外に早く成案を得るに至り、二十八日の定例閣議に於て行政簡素化實施案を附議、星野書記官長より詳細説明の後正式決定をみ情報局總裁談と共に別項の如く發表をみるに至つた、その内容を一瞥するに勅任官の減員に於ては中央廳は二百八十九名の勅任官中七十七

名（内閣十三名、外務省三名、内務省四名、大藏省七名、司法省十二名、文部省四名、農林省五名商工省九名、逓信省七名、鐵道省六名、拓務省一名、厚生省六名）を減じ、これに地方廳、作業廳の勅任官十二名減員を加へれば全部で八十九名減員となり、これに伴ふ各省機構の統合調整は全面にわたつてゐる。

情報局總裁談 六月十六日の閣議決定に基く行政簡素化實施案は順調に進捗し、その大綱はすでに大體決定するに至つたが、最も重きをなす勅任官の分については總ての中央官廳を通じて取纏めが出来たので、本日その概要を閣議に報告諒解を得るに至つた、他の部分および官吏待遇改善案等については遠からず成案を得る見込である、政府の方針を體しよく所期の結果を得るに至らしめた各廳の努力は大いにこれを多とする次第である、しかして各廳の努力による行政簡素化の實現は必ずやまた國民の諒解を得るに至る

ことと期待するものである。

【情報局發表】 今般帝國政府においては國民政府の要望に應へ中央儲備銀行の發券制度の健全なる發展に資する爲一億圓の借款を供與することに決定し本日日本銀行と中央儲備銀行との間に右借款に關する契約の調印を見たリ。

ワシントン情報によると、米大統領ルーズヴェルトは二十八日白聖館に陸軍參謀總長マシーナル、聯合艦隊司令長官キングならびに大統領直屬の參謀總長リイ等陸海軍首腦部を招致して會談を行つた、またロンドン來電によると英皇帝ジョージ六世は二十八日英首相チャーチルを引見會談してをり、米英政界筋で兩會談は目下懸案となつてゐる歐洲第二戰線問題に關係あるのではないかと重視されてゐる。

連絡協議會設置の方針要領等を左の如く發表した。

大東亞教育兼學術兼技術連絡協議會設置

に關する件

第一方針ハ大東亞建設に關し南方占領地域における教育兼學術及び科學、技術關係の各般にわたりこれが企畫その他具體的運用上必要な事項につき連絡協議を行ひ以て綜合的運用による國家的最高能率の發揮を計るため既存の大東亞學術教育連絡協議會を改組擴充し標記連絡會議を左の要領により設置せんとす。

第二 要領一、大東亞建設に關し主として南方占領地における教育兼學術および科學技術上の具體的運用に關する連絡をはかるため文部省に大東亞教育兼學術兼技術連絡協議會を置くこと  
二、本協議會に會長一名、副會長二名および委員若干名をおくこと、會長は文部大臣をもつてこれにあて會務を統理すること、副會長は文部次官および技術院次長をもつてこれにあて會長事故あるときはその職務を代行すること、

委員は關係官廳の高等官中より文部大臣これを命じまたは委囑すること、委員事故あるときはその代理者を出席せしむることを得ること

三、本協議會に第一部會、第二部會をおくこと、第一部會は文部次官をもつて部會長とし、第二部會に屬せざる事項につき協議すること、第二部會は技術院次長をもつて部會長とし、産業に直接關係ある科學技術に關する事項につき協議すること

四、會長において適當と認めたる場合は部會の決定をもつて本協議會の決定となすことを得ること

五、本協議會に幹事若干名をおくこと、幹事は關係官廳高等官の中より文部大臣これを命じ、または委囑す、上司の指揮を受け庶務を整理すること

七月二十九日

機寸用小函及其ノ素地販賣價格指定昭和十六年五月告示第四三九號中改正（商工

省告示第八二九號

マツチ最高販賣價格指定昭和十七年四月告示第五一號中改正(商工省告示第八三〇號)

特殊綿布最高販賣價格指定(商工省告示第八三一號)公布

天皇、皇后兩陛下には去る十六日以来栃木縣日光田母澤御用邸に御駐蹕あらせられたが、二十九日天機ならびに御機嫌麗しく宮城へ還幸啓あらせられた。

天皇陛下にはこの日海軍式御軍装に大勳位ならびに功一級各副章を御佩用、劍璽を奉じさせられて百武侍從長陪乘、皇后陛下には保科女官長陪乘申上げ、松平宮相、木戸内府、蓮沼侍從武官長以下供奉の御同列略式自動車鹵簿にて午前九時十分田母澤御用邸御出門、日光驛より宮廷列車に召させられ同九時二十分、同驛御發車。

午後零時二十五分原宿驛御着車、御十四日ぶりに宮城へ還幸啓あらせられた。

さきにわが軍により熾滅的打撃を蒙つた第三戦區の殘敵七十五軍ならびに百八師等が貴溪、東郷、鷹潭で蠢動を開始せんとしたので、わが〇〇部隊は二十五日よりこれに猛攻を加へて隨所に捕捉覆滅中である。

右の綜合戦果遺棄死體六百、捕虜六十、その他重輕機、小銃等多數。

日泰同盟慶祝答禮のため去る七月十日入泰以來首都バンコックをはじめ盟邦泰國の各地で、日泰親善の重き使命を果して歸還した廣田特派大使、矢田部特命全權大使等の一行は二十九日午後三時二十五分東京驛着の列車で晴れの歸京をした。

東アロレンソ・マルケスにおける日米外交官交換は順調に進捗し既に完了して日本側交換船淺間丸、コンテ・ヴェルデ號は故國日本へ向け出發した旨二十九日千葉ポルトガル公使から外務省宛公電があった、右につき外務省から次の如く交換完了を發表した。

(外務當局談) 日米間外交官、領事官、

その他の交換は本月二十三日アロレンソ・マルケスにおいて完了し、我方交換船淺間丸、コンテ・ヴェルデ號は米洲各國よりの引揚者を搭載豫定通り本月二十六日正午(東京時間同日午後七時)アロレンソ・マルケス港を出帆、歸航の途につきたり、なほ兩船は途中昭南港に寄港の上八月十七日午前横濱港着の豫定なり。

ヴイシーに達した情報によれば、ケルチ方面の獨軍は三十日タマン半島に上陸した、これにさき立ち獨軍は二十九日夜來同方面に對し空陸兩方面より猛攻を加へ、三十日朝上陸を敢行したが、この上陸作戦に當りソ聯側も必死の抵抗を試み獨軍は同日午前中激戦を續けたのち赤軍を撃退、數箇所に陣地を獲得することが出来たといはれる。

魯西地區肅清中の村上討伐隊は二十七日拂曉荷澤縣東方十六キロ白虎集において將系魯西第三區督察專員抗日第一團圍

長張錦明の率ゐる約一千の敵を奇襲、敵根拠地を完全に覆滅し左の戦果を挙げた敵遺棄死體二五〇、捕虜二〇、鹵獲小銃二一、同彈藥三六〇〇、輕機二、手榴彈二〇〇、なほこの戦鬪で敵團長張錦明は戦死した。

### 七月三十日

臨時配合肥料販賣價格指定昭和十六年十二月告示第九五三號中改正（農林省告示第五二一號）

女子中學校生徒ノ運動上衣、運動袴及通學用中穿最高販賣價格指定昭和十六年六月告示第五〇號中改正（商工省告示第八三三號）

井戸ポンプ用草及ミシン用草丸ベルト最高販賣價格指定（商工省告示第八三五號）公布

### 七月三十一日

木材最高販賣價格指定昭和十五年十二月告示第六七一號中改正（農林省告示第五二二號）

包装木箱用仕組板販賣價格指定昭和十六年十二月告示第八七六號中改正（農林省告示第五二三號）

床板、角張床板及上張奇板販賣價格指定昭和十七年五月告示第二八三號中改正（農林省告示第五二四號）公布

大本營發表 帝國海軍航空部隊は七月二十五日、二十七日、二十八日濠洲東北部の要衝タウンズ・ビルを夜間爆撃し敵航空基地其の他重要軍事施設に相當の損害を與へたり。

わが航空部隊の精銳は連續的に湖南、廣西兩省の敵航空策源地撃滅戦を展開しつつあるが重慶來電によれば三十日までも日本航空部隊は午前午後の二回に互り大舉湖南省の衡陽を強襲、激撃し來つた在支米空軍と激烈な空中戦を交へ諸施設に巨彈を集中した。

大東亞の朝ぼらけ、今ぞ響くド・パマの叫び、千七百萬ビルマ民衆の待望と歡喜と怒濤の裡にバ・モ博士を首班とする

行政府はいよ／＼一日午前十時半（日本時間）軍政監部における飯田軍司令官の各部長官任命式に引續き、ラングーン市廳舎で、嚴かな内にも感激に満ちて開かれる開廳式によつて、輝かしい巨歩を踏出したのである。

『空の至寶』として一億國民からいま空護の『軍神』と讃仰されてゐる故加藤建夫少將の偉勳は我が航空戦史に古今獨歩不滅の記録をとどめ、支那事變このかた大東亞の空を天翔けた聖鷲ぶりは七つの感狀と二階級進級の恩命に顯彰されたのであつたが、加藤部隊の輝く戦果の明細がこのほど陸軍當局で纏められた、すなはち支那事變から大東亞戦争を通じての同部隊の綜合戦果は、敵機撃墜破炎上合せて二百六十八機といふ驚異的戦果である。

敵國および斷交國と帝國との間の外交官、領事官その他官吏、一般在留民の交換に關しては、まづ米國との間に交換を

完了したが今回英國との間にも交換が實施されることとなり、わが方の交換船龍田丸は廿日午後六時横濱港外を出帆、また鎌倉丸は近く横濱を出帆し、英國交換船エル・ニル號、シチー・オブ・パリス號、シチー・オブ・カンタベリー號と八月末と九月上旬に逐次交換される豫定である、右に關し外務省では三十一日夕左の如く當局談を發表した。

八月一日

輸出品用原材料配給統制規則中改正（商工省令第五七號）

陸軍會計事務規程戰時特例（陸達第五二號）

大麥又ハ裸麥ヲ原料トスル精麥最高販賣價格指定（農林省告示第五二八號）

硫酸アンモニア等販賣價格指定昭和十五年八月告示第三五〇號中改正（農林省告示第五三〇號）公布

補軍事參議官 陸軍中將 岩松 義雄

補北部軍司令官 “ 樋口季一郎

補航空軍司令部附 “ 李 王 根

補關東軍參謀長 “ 笠原 幸雄

補陸軍京城部本部長 “ 秋山德三郎

補下關要塞司令官 “ 佐久間爲人

補陸軍製絨廠廠長 陸軍主計中將 清水菊三

八月三日

家畜用炭酸石灰粉末最高販賣價格指定昭和十七年一月告示第一六號中改正（農林省告示第五三一號）

鑛山アセチレン燈第一號型最高販賣價格指定昭和十六年九月告示第八三五號中改正（商工省告示第八三九號）公布

わが海軍部隊ではコレヒドル島沖に坐礁中のアメリカ砲艦ルソン號（五七五トン）の引揚げに成功したので修理のうへ

軍艦唐津と命名、正式帝國海軍軍艦籍に編入することになった。

後任東京市長の銓衡は既報のごとく松村知事、吉永警視總監の斡旋が奏效、岸本綾夫大將を全會一致で推薦することに

各派の協調成り三日午後一時からの世話

人會でも投票を簡略して議長指名により全會一致で岸本大將を推すことに殆ど話が纏つてゐたところ、突如篠原虎之助氏が先頃の參事會員選舉の際に岡議長が世話人の推薦したものを修正した事實を述べて議長指名に反對し、旁市會内に據頭

した反議長熱を反映して遂に議長指名によらず投票によることに決し、同四時二十分本會議を開會、投票の結果

出席者百七十四名（定員百八十名）投票數百七十四票、うち有效投票百五十八票無効投票二票、白票十四票で、開票の結果は岸本綾夫氏百五十一票、小林躋造氏六票、大久保留次郎氏一票の絶対多數で岸本大將が第十九代東京市長に當選、同

五時十分閉會した。

なほ岸本大將は同夜市長就任を正式に受諾した、四日初登壇して午前十時半から局課長、區長らに就任の挨拶を行ふ。

八月四日

重要産業指定規則（閣令第二〇號）

針布並ニ同部分品最高販賣價格指定（商  
工省告示第八四〇號）

漁業用カタン糸最高販賣價格指定（農林  
省告示第五三四號）公布

大本營發表 帝國海軍航空部隊は七月三  
十日未明濠洲西岸中部の要衝ポート・ヘ  
ッドランドを攻撃し敵航空基地ならびに  
同施設各所に損害を與へたり。

ドイツ軍司令部發表（一）アゾフ海東海  
岸においてドイツ軍數個師團はソ聯軍の  
頑強なる抵抗を打破して進撃を續けた  
（二）獨快速部隊および武裝親衛隊は大膽  
なる進撃により數箇所においてクパン河  
に到達した（三）獨軍最左翼部隊は重要  
工業都市ウオロシロフスクを激烈なる市  
街戦のち占領した。

松陽攻略戦は南北兩軍の快速調の進撃に  
よつて新行動開始以來僅かに六日間にし  
て陥落したが、その間の綜合戦果は左の  
如くである。

敵遺棄死體二二一、俘虜一三、小銃一六

八、同彈藥八、〇〇〇、輕機一、同彈藥  
一四〇〇〇、迫撃砲砲身一一、同彈藥一  
一三八

帝國陸軍將校の團結をはかり軍人精神  
の涵養、學術研鑽等の機關であつた陸軍  
の借行社は國軍の現状と時局の要求に即  
應しその機構を改革、八月一日より實行  
しつゝある旨四日陸軍省から發表された

電氣廳では配電統制令に基く第二次配  
電統制につき全國各配電會社と折衝をつ  
ゞけてゐたが、來る九月一日より明年二  
月一日まで大體三期に分つて統合を行ふ  
とともに一般電氣會社の分はできるだけ  
任意讓渡の形式をとるが、このうち讓渡  
會社側の希望により出資命令を必要とす  
るものおよび公營電氣會社については配  
電統制令第二十六條に基き出資若しくは  
讓渡命令を發することとなり、五日附官  
報をもつて公布することとなつた。

### 八月五日

漁業生産獎勵規則（農林省令第六一號）

公布

北コーカサス中央部を南下せる獨軍の  
ウオロシロフスク占領の一部隊は東南方  
に攻撃進路を執りコーカサス山麓の油田  
地帯に迫りつゝあり、他の一部はクロポ  
トキンを占領後アルマヴイル方向に進出  
しつゝあり、かくてロストフ南方の廣大  
な地域にある赤軍の大部隊は全く包圍の  
危険に暴されてゐる、ソ聯側でこの方面  
の獨軍がコーカサス山脈北西部のマイコ  
ブ西方油田地帯に殺到することを豫想し  
既に同油田の破壊爆破準備を完了したと  
傳へられる、なほロストフ南方アゾフ海  
および黒海沿岸にある赤軍主力がこの獨  
軍の大包圍網から脱出し得る可能性はほ  
んど絶望と見られてゐる、

獨軍司令部五日發表

一、二日拂曉英佛海峽において獨掃海艇  
隊と英水雷艇隊との間に壯烈な海上遭  
遇戦が展開され獨側は英水雷艇一隻を  
撃沈、他の二隻を炎上せしめさらに他



の一隻を大破した。

一、四日拂曉またも獨水雷艇は英佛海峡において英艦三隻合計五千トンに魚雷を命中、うち二隻を確實に撃沈した。

大本營發表 帝國海軍部隊は七月三十日アラフラ海北方アル諸島、ケイ諸島並にタニンバル諸島各要地を攻略せり。

支那派遣軍報道部發表(六日午後二時三五分) 陸軍航空部隊は八月五日大舉敵空軍前進基地たる衡陽飛行場に進航し補充のため新着の米空軍戦闘機隊と果敢なる空中戦を交へその九機を撃墜し再び敵の企圖を完封せり、我方一機を失へり。

重慶來電によれば我が荒鷲の精銳は五日朝桂林襲撃と時を同じくして湖南省衡陽を急襲した、快晴の晴空を利用して必死の防戦にとび立つた殘存米空軍戦闘隊を巧に捕捉これと壯烈極まる激戦を展開、空中戦實に四十分の長きにおよび遂に米機八機を撃墜した。

重慶來電によれば日本航空部隊の精銳

は五日午前六時半より二時間にわたり編隊をもつて桂林を空襲し狼狽して歸ひ上つた米空軍と壯烈な空中戦を演じ、これに甚大な損害を與へるとともに飛行場その他軍事施設を撃碎した。

### 八月七日

折疊食卓最高販賣價格指定昭和十六年十一月告示第一〇五五中改正(商工省告示第八四八號)

柔道著及劍道衣服販賣價格指定昭和十九年七月告示第三三一號中改正(商工省告示第八四九號)公布

陸軍省發表 馬來作戦に於て拔群の偉勳を樹てたる松井部隊及牟田口部隊に對し彙に軍司令官より感狀を授與せられしが今般 長くも上聞に達せられたり

大東亞の一國民として完全なる自由を獲得するか、二百年にわたる英帝國主義の桎梏の下に呻吟を續くるか、印度四億の運命を最後の決定すべき國民會議派全印委員會は七日開催されることとなり

全世界の耳目は今やボンベイに集中されてゐる、ボンベイよりの報道によれば國民會議派議長アザッドは六日「全印委員會の一般會議は兩三日間續けらるべく從來の決議案を基礎として印度の政治的地位に關する新たな決議案が起草され採擇されるであらう」と言明し全印委員會はあくまで英勢力の全面的印度撤退を要求するものなることを明にした、またボンベイ發ロイター電によればガンジーは五日の國民會議派運用委員會で採擇された英勢力の印度撤退要求に關する新決議案を承認するとともに右決議文の寫しを印度總督リンリスゴリーに送付し會議派の要求に對し英政府は如何なる處置をとるかを質すこととなつたといはれる。